

県民のあゆみ



山形県広報誌
令和5年1月号

県民のあゆみ

No.631

奇数月1日発行 編集発行◎山形県広報広聴推進課
〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 ☎023-650-2534

表紙題字 | 山形県知事 吉村美栄子
県ホームページURL https://www.pref.yamagata.jp/



サイエンス推進
この冊子は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



- 2 | 新春知事対談 やまがた紅王本格デビュー
～果樹王国やまがたのさらなる飛躍へ～
- 6 | 特集 はじめてみましょう！
人と地球にやさしい「エシカル消費」
- 16 | 潜入レポート！ 山形県郷土館「文翔館」前編

| 今月の表紙 📷 |
山形県漁業協同組合直営「庄内海丸」のスタッフの皆さん。
「庄内海丸」は山形市内の「コープしろにし」内にあって、庄
内浜で水揚げされた新鮮で種類豊富な海の幸がずらりと並
びます。地元で獲れた魚を選ぶことは、エシカル消費につな
がります。(撮影協力:山形県漁業協同組合、コープしろにし)



どうなってるの!?

やまがたけんきょう ど かん ぶんしやうかん ぜんべん 山形県郷土館「文翔館」前編

ねん いじょう まえ まち みまも たたず
100年以上も前から、街を見守るように佇む文翔館。
とき まさ たてもの かい わ しょうかい
時を刻む建物を2回に分けてご紹介!

かいじょう しやう
コンサート会場などにも使用される文翔館。
むかし けんちやうしゃ
昔は県庁舎だったって知ってた?

あいにしやう たいしやう
山形県郷土館(愛称:文翔館)は、1916年(大正5年)に
県庁舎および県会議事堂として現在の場所に建てられ
ました。設計したのは、日本近代建築の父と呼ばれた英
せつけい にほんきんだいけんちく ちち よ えい
国くじんけんちくか かねでしよ たはら
国人建築家ジョサイア・コンドルの愛弟子の田原
しんのすけ しょうめん み いしづく
新之助。正面から見ると石造りに見える文翔館で
すが、実はレンガ造りになっています。レンガは約
237万本も使われており、外壁は南陽市で採掘さ
れた花崗岩で化粧されています。

いせんこ くに じやうぶんかざい してい
山形県庁の移転後には国の重要文化財に指定さ
れ、1986年(昭和61年)から約10年の歳月をかけて保
ぞんしやうふくこうじ おこな いま
存修復工事が行われ、今では山形県郷土館として、誰で
も自由に見学することができます。

とけいとう
100年以上の時を刻む時計塔や、現在はコンサートなど
にも使われる、かまぼこ型の天井が印象的な議場ホール
など、見どころがたくさんあり、観光客をはじめ、県民の
みなさんに愛される施設になっています。



なかにわ
中庭からはレンガ
造りの構造が
かくにん
確認できるよ!



表側は花崗岩でお化粧!

実はレンガ造りの文翔館



文翔館ボランティアガイド
したよしこ
志田 芳子さん
せんじん
先人たちが100年以上前にこの素晴らしい建物を
造ったことを県民の皆さまにも知ってもらいた
いです。文翔館を愛する私たちボランティアガイド
は、皆さんにその魅力を伝えられるよう頑張って
いますので、ぜひ見学に来てください。



べにばな
紅花とさくらんぼがごんなどころに?
かい せいしやう こまや づつ
3階の正庁の天井は、細やかで美しい
「漆喰細工」が施されています。よく見
ると山形の代表的な果物と花が隠れ
ています。



むかし
かまぼこ型の天井。昔は…
けん ぎ かい
県議会が行われていた議場ホール。創
けんとうじ たいしやう
建当時は、かまぼこ型の天井から太陽
の光を取り入れていたそうです。



いしのまさし まんまいはこ
創建当時に石巻市から15万枚運ばれ
てきた雄勝石。東日本大震災で被災し
ましたが、現在は復興へ向けて再生産
に取り組んでいるそうです。



かわい
可愛いハートではなく、実は…
かいだん
議場ホール近くの階段には、ハートの
模様?実はこれ、日本古来の魔除けの
しるし
印だといわれているとか。どこにあるか
さが探してみてね。

